

アエルプランニング IT 資産管理見直し診断

「IT 資産の全量可視化・管理のリアルタイム化のための再構築診断」を提供開始

株式会社アエルプランニング（本社：東京都渋谷区、代表取締役 甲田 展子、以下 AERU）は、昨今急増している IT セキュリティ強靱化のための IT 基盤台帳の整備として求められている「IT 資産の全量可視化・管理のリアルタイム化の再構築」などの最新の IT 資産管理の構築ニーズに幅広く対応するために、IT 資産管理の見直し診断サービスを 2022 年 5 月 20 日から提供開始いたします。

多くの企業は従来、ファイアウォールなどの「境界型セキュリティ」を固めることで、企業内部にある PC やシステムやデータを外部侵入から保護してきました。しかし昨今のサイバー犯罪凶悪化に伴って、こうした「境界型セキュリティ」の限界を突いた新たな脅威が頻発して、今後は PC やサーバなどの一つ一つの「エンドポイント自体を耐性化」するゼロトラストが新たなセキュリティ強靱化として検討・実施されています。このため PC・サーバ・スマートデバイスなど企業システムに関わる全てのエンドポイントを全量かつリアルタイムに把握するニーズが発生しています。会社にある複合機・ネットワーク機器・業務端末・監視カメラなども情報漏洩や侵入踏み台になることを防ぐために全量可視化とセキュリティ対策の実施をする企業が増えています。

また、上記のセキュリティニーズとは別に、企業システムの構成要素は①従来の物理コンピュータだけでなく IaaS・PaaS などのクラウド上のサーバシステム、②ソフトウェアライセンスがデバイス型からユーザー型でかつ SaaS になる、などの「所有資産」だけでなく「使用資源」にまで管理対象が多様化しています。AWS や Azure などのクラウドサービスに用意された専用の管理者インターフェイスと直接連携することも可能になりました。また昨今の在宅勤務に伴って個人 PC から会社システムへのアクセスが許容される企業では、会社資産に加えて個人 IT 資源の使用に関するライセンス・セキュリティ・ユーザー・ネットワーク環境などの情報を管理する必要があります。個人のデバイスとしては PC だけでなくスマホやタブレットなどもそれに加わります。

こうして IT 資産資源の全量可視化ができた上で、IT 総コスト TCO を「システム別に、経年で把握」するシステム・ライフコスト管理を志向したり、エンドユーザー一人一人の端末アクセス、使用アプリケーション、作業環境などのログ情報を分析して、より一人一人に働きやすき、企業にとってはコスト効率の高い IT 配置の調整なども検討課題にあがっています。

■ IT 資産管理見直し診断

1. 手順 事前にアンケートをお渡しします。そのうえでヒアリングを実施します。

 ヒアリング回数は2回（各90分）を予定しています。
 改善要望テーマによって、IT 資産管理にかかわる文章サンプル、データサンプルなどをお預りします。
2. 実施期間 約2か月間
3. 成果物 IT 資産管理レベル評価分析シート
 IT 資産管理見直し診断報告書
 （ニーズと管理レベルから判断して、実現アプローチの選択肢を含んだ最適な計画骨子をレポートにまとめます。）
4. 実施上の注意事項
 - 1) IT 資産管理見直し診断は、IT 資産管理業務の見直しのためのアドバイス診断です。
 - 2) 本診断の結果は、IT 資産の安全性を保証するものではありません。
 - 3) ご回答いただいた内容は、診断結果のレポート及び IT 資産運用管理におけるサービスのご提案のみに使用するものとし、その他の目的に使用することはありません。
 - 4) 本診断結果は、お客様から回答いただいた内容をベースにしたものであり、正確に状況を把握するためには、継続して専門的なコンサルティングや調査が必要です。
 - 5) 開始前までに機密保持契約を締結させていただきます。

■ IT 資産管理見直し診断 アウトプット

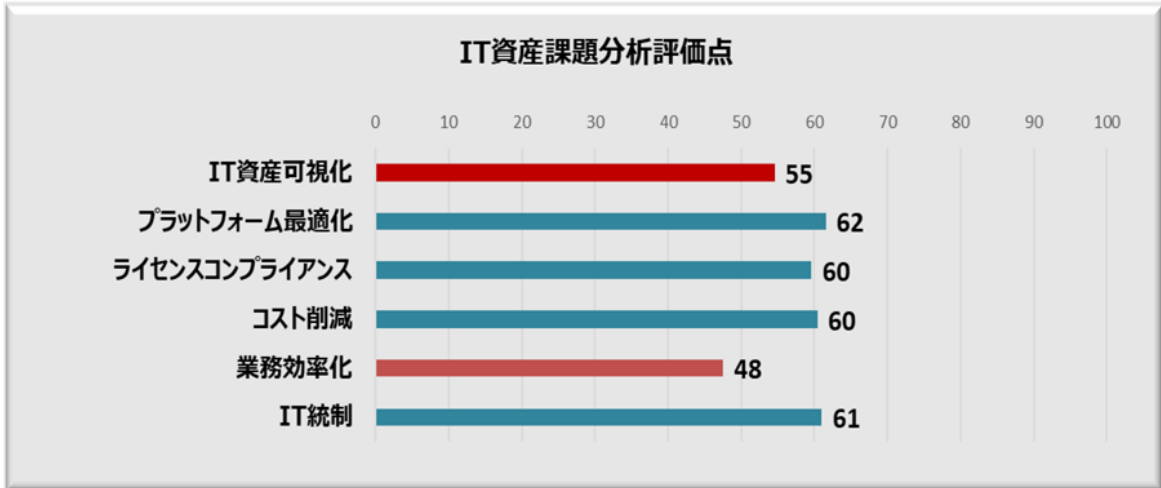
ヒアリングアンケートに回答いただくことで、簡易的に現在の IT 資産管理状況を診断するサービスです。ご回答は Excel シートのアンケートフォームに記入いただき、ご回答から約 2 週間でアセスメント結果を報告します。アセスメント結果を踏まえて、最適な IT 資産管理アプローチを見直し診断結果もご提示します。アセスメントに追加して個別ヒアリングを実施します。

ヒアリングシートを、オンラインで確認しながら登録する方法もご選択いただけます。

評価軸は6軸です。

IT 資産管理に重要となる評価軸を 100 点満点で評価します。

社内での検討にあたっての稟議等にもご利用いただける評価内容です。

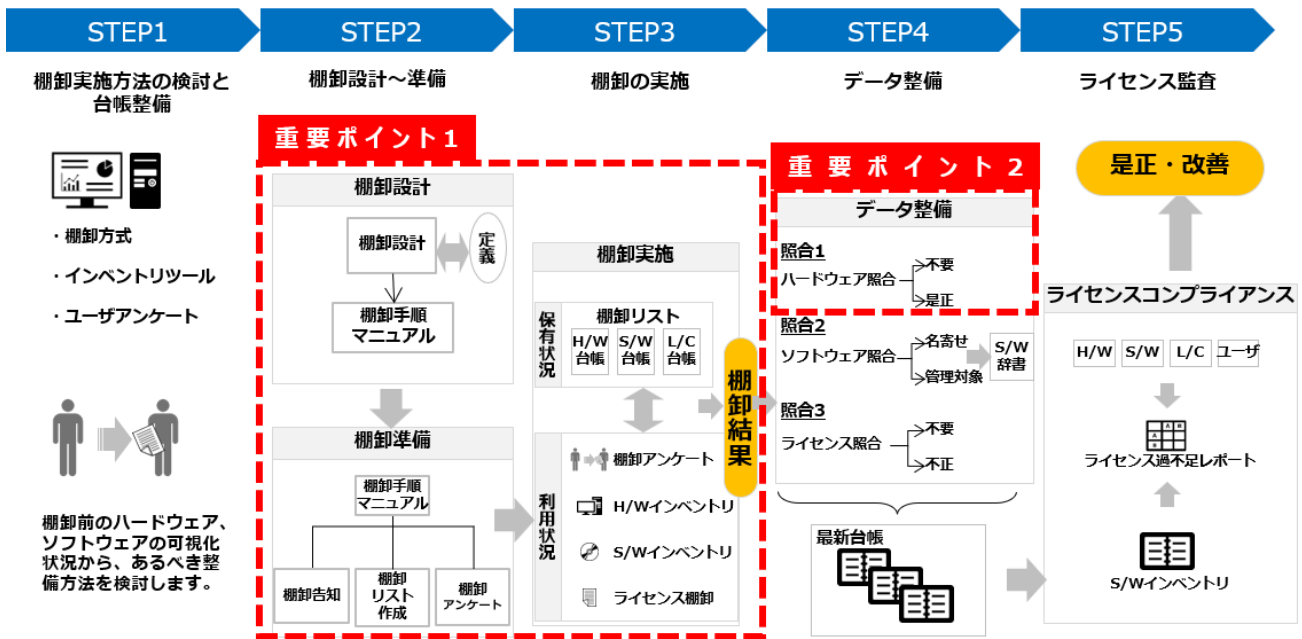


IT 資産管理見直し サンプルイメージ (1)

■ IT資産管理課題解決の優先順位

将来課題	クラウド移行計画 とコスト削減	クラウド移行と ライセンス契約 統合	グループ全体の 情報集中管理 (契約結合)
優先課題	プラットフォーム 標準化と ソフトウェア可視化 ライセンス契約 管理の導入	サーバーの 集中管理 とEOL確認	グループ全体の 集中管理体制 LCM構築
達成状況	ハードウェア資産 管理の可視化	-	個社単位に 分散管理体制 の実現
	クライアント環境	サーバー環境	プロセス

IT 資産管理見直し サンプルイメージ (2)



IT 資産管理見直し サンプルイメージ (3)

見直し項目		クライアント環境	サーバ環境
重要 指針	計画設計 (IT戦略の整合性)		
	体制整備・教育		
	文書管理		
	IT財務管理		
	コンプライアンス管理		
	ベンダー管理		
正 確 性	使用実態把握 (資産識別)	ヒアリングにより、 現状レベルを評価したうえで、 必要となる改善策をリコメ ンドいたします。	
	基本台帳管理 (HW/SW/Sys)		
	契約台帳 (ライセンス)		
	コスト台帳		
プ ロ セ ス	調達プロセス		
	導入プロセス		
	運用プロセス (棚卸)		
	廃棄プロセス		
ポリシー・ルール			
効率性・自動化 (ツール)			

IT 資産管理見直し サンプルイメージ (4)

■ IT 資産管理データ監査

IT 資産管理ツールは導入したが、本当に正しい IT 資産管理台帳が作成されているか疑問である、または棚卸はしたものの、どのデータが不整合か、データの問題を紐どけないという企業様向けのパッケージです。

データ監査を継続することで、IT 資産管理台帳の品質を向上させることができます。また、コンプライアンス対策にも有効です。以下のような企業にお勧めします。

- IT 資産管理ツールを導入したが、データ定義ができていない
- IT 資産管理の目的と実際の運用（データ）があっているか知りたい
- IT 資産管理項目と取得データの不整合を発見したい
- IT 資産管理台帳が未整備である原因を発見したい

1. 手順 管理対象および目的にあわせて、必要な IT 資産管理項目の設定有無や
目的の実現に対するデータ項目の不足を評価します。
2. 実施期間 約 3 か月間（ヒアリング 2 回、データお預かり、など）
3. 成果物 評価レポート
報告会 1 回

■ 会社概要

社名 : 株式会社アエルプランニング
代表取締役 : 甲田 展子
設立 : 1992 年 4 月 17 日
所在地 : 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3 丁目 51-10
PORTAL POINT HARAJUKU8F
TEL 03-6447-5021 / FAX 050-3737-5610
URL : <https://www.aeru.co.jp>

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 報道機関からのお問い合わせ

株式会社アエルプランニング 広報担当 : 甲田

TEL : 03-6447-5021 E-mail : info-it-service@aeru.co.jp

本プレスリリースに記載の会社名、製品名は商標または登録商標です。また、記載の情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。